

県内での映像制作を誘致し、24年目を迎える滋賀ロケーションオフィスが、全編にわたり支援した初めてのアニメ作品が誕生しました。タイトルは「さよならララ」。どんな作品かは、アニメ公式ホームページ（HP）やパイロットビデオ（PV）をご覧ください。れば一目瞭然。そう、滋賀県が舞台の作品です！

本作は、誰もが知る「人魚姫」の物語をベースにしたオリジナルアニメ。人間との愛を望むものの願いかなわず、泡となって海へ消えてしまった人魚姫「ララ」が、200年後の琵琶湖に蘇り、今度こそ本当の愛を見つけるために奮闘するストーリーです。

作品紹介用のパイロットフィルムを初めて見た時、



「さよならララ」のサイトはこちらから

## ■ 県舞台のアニメ「さよならララ」 スポットや名物 次々登場



「さよならララ」のメインビジュアル

琵琶湖や平和堂、クラブハリエのパウムクーヘン、湖岸道路など、県民におなじみのスポットや名物が次々と登場することに、衝撃を受けたのを今でも鮮明に覚えています。

実は滋賀ロケでは、本作を2年以上にわたって支援してきました。琵琶湖や滋賀をリアルに描くため、各地での取材や舞台地との調整など、制作スタッフの皆さまとさまざまな活動を共

にしてみました。

放送の約1年前、2025年7月1日の「びわ湖の日」には、ララ役の主演声優・菱川花菜さんと小出卓史監督が来県。琵琶湖を美しくする運動の清掃活動に参加されたほか、イベントで配布されたポストカードに「びわ湖のヨシ紙」が活用されるなど、舞台地である滋賀・琵琶湖を大切にしたいという思いが随所にあふれています。

さらに、小出監督と、主人公ララの友人「大津茉莉」役の声優・川石奈奈さんは滋賀のご出身！地元

出身のお2人だからこそ、細部にまでこだわった描写や演技にも注目です。

本作に登場する舞台地を今すぐここで紹介したいのですが、そこはアニメの放送をお楽しみに！ロケ地情報については、放送後紹介予定です。ぜひアニメをご覧ください、作品の舞台となった滋賀へ足をお運びください！（滋賀ロケーションオフィス・上野直人）



「さよならララ」×滋賀県コラボポスター



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから